

安永徹・市野あゆみ
特別レッスン生による演奏会
2021年3月1日(月) / 3月2日(火)
開演 17:00 開場 16:30 (両日とも)
洗足学園 前田ホール



©Nobuo MIKAWA

△新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い

- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・大声や対面での会話はお控えください。
- ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
- ・休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
- ・客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
- ・出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ・万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

主催：洗足学園音楽大学・大学院

ご挨拶

本日は、ご来場ありがとうございます。感染症の蔓延により世の中が一変してしまい、昨年の演奏会は中止をせざるを得なくなり、レッスンの成果を発表することができませんでした。今年は練習環境の色々な制約の中、演奏会の開催に向けて一年間レッスンを重ねてまいりました。感染予防に万全を期しつつ演奏会を開催できることは大きな喜びです。

どうぞ学生達の一年間の成果の演奏をお聴きください。

安永 徹・市野 あゆみ

Program

3月1日(月)

L.v.ベートーヴェン/ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 第6番 イ長調 作品30-1
Ludwig van Beethoven/Sonate für Klavier und Violine Nr.6 A-dur op.30-1

ヴァイオリン：松本 志絃音 (学3)



ピアノ：竹崎 聡子 (院2)

E.グリーグ/ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 第2番 ト長調 作品13
Edvard Grieg/Sonate für Klavier und Violine Nr.2 G-dur op.13

ヴァイオリン：宍戸 育美 (学4)



ピアノ：高城 美希 (院1)

休憩

L.v.ベートーヴェン/ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 第9番 イ長調 作品47(クロイツェル)
Ludwig van Beethoven/Sonate für Klavier und Violine Nr.9 A-dur op.47 (Kreutzer)

ヴァイオリン：山口 亜純 (院2)



ピアノ：相田 実久 (院2)

Program

3月2日(火)

J.ブラームス/ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 第2番 イ長調 作品100
Johannes Brahms/Sonate für Klavier und Violine Nr.2 A-dur op.100

ヴァイオリン：小野 英駿 (学4)



ピアノ：松本 せいら (学3)

L.v.ベートーヴェン/ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 第10番 ト長調 作品96
Ludwig van Beethoven/Sonate für Klavier und Violine Nr.10 G-dur op.96

ヴァイオリン：藤岡 瑞季 (院2)



ピアノ：有賀 瞳 (院2)

休憩

C.フランク/ピアノとヴァイオリンのためのソナタ イ長調
César Franck/Sonate pour Piano et Violon en La majeur

ヴァイオリン：林 桃子 (院2)



ピアノ：森合 爽子 (院2)

指導者プロフィール

安永 徹 (ヴァイオリン) *Toru Yasunaga*



1951年福岡に生まれる。1964年より江藤俊哉氏に師事。桐朋学園高等学校音楽科を経て、同大学音楽学部入学。在学中の71年に第40回日本音楽コンクールで第一位受賞。74年に同大学卒業。75年にヨーロッパに渡り、ベルリン芸術大学に入学、ミシェル・シュヴァルベ氏に師事。77年、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に第一ヴァイオリン奏者として入団、83年より2009年まで同楽団の第一コンサート・マスターを務める。83年～99年までベルリンフィル弦楽トリステンのリーダーとして、96年～2001年までベルリンフィル・カンマーゾリステンの第一ヴァイオリン奏者、又、ソリスト、室内楽奏者としてヨーロッパや日本その他各地で多くの演奏を行なっている。市野あゆみとの共演によるシューマン、R.シュトラウス、フランク、ベートーヴェンのソナタ(ポニーキャニオン)、「ベスト・ライブ・コンサート」「ベルリンフィル・カンマーゾリステン、ライブ・イン・ベルリン&東京」(ライブノーツ)、「木もれ日の径・ソナタと小品集」(ALM)、又、オーケストラ・アンサンブル金沢とのライブ録音(ワーナー・クラシックス)等、多数リリースされている。2006年より洗足学園音楽大学・大学院客員教授。

市野 あゆみ (ピアノ) *Ayumi Ichino*



東京芸術大学付属高校で田村宏氏に、同大学で安川加寿子氏に師事。在学中に安宅賞を受賞。東京芸術大学卒業後、フランスでピエール・バルビゼ氏に師事。1978年、マリア・カナルス国際コンクールに入賞。78年よりベルリン芸術大学に於いてクラウス・シルデ、クラウス・ヘルヴィツヒの両氏に師事、86年、同大学でのソリスト・コンサート試験に最優秀で卒業。マスタークラスでマリア・クルチオ、ジョルジュ・シェベックの各氏に師事。91年より96年までベルリン芸術大学講師を務める。96年～2001年までベルリンフィル・カンマーゾリステンのピアニストとして、又、ソリスト、室内楽奏者としてヨーロッパや日本他で多くの演奏を行なっている。安永徹との共演によるソナタ(ポニーキャニオン)、「ベスト・ライブ・コンサート」「ベルリンフィル・カンマーゾリステン、ライブ・イン・ベルリン&東京」(ライブノーツ)、「木もれ日の径・ソナタと小品集」(ALM)、オーケストラ・アンサンブル金沢とのライブ録音によるモーツァルト、ショスタコーヴィチのピアノ協奏曲(ワーナー・クラシックス)等、多数リリースされている。2006年より洗足学園音楽大学・大学院客員教授。